

教育研究評議会（第23回）議事要旨

日 時 平成25年3月13日（水） 10:32～11:18
場 所 第一会議室

出席者 村松学長，大竹理事，佐藤理事，加藤副学長，藤井副学長，野口副学長，勝山副学長，國分学系長，高田学系長，松川学系長，増田学系長，岸研究科長，伊藤評議員，新藤評議員，赤司評議員，高橋評議員，國仙評議員，山田評議員，繁田評議員，中島評議員，新田運営参事，五十嵐運営参事

以上22名

陪席者 荻上監事，堀口監事

議事に先立ち，村松学長から，国立大学改革強化推進補助金の動向について，以下のとおり説明があった。

- ・ 「HATOプロジェクト」が正式に採択された。なお，事業期間は，今年度（平成24年度）から平成29年度までの6年間とする。
- ・ 上記の正式採択を受け，3月8日（金）にプロジェクトを構成する4大学の学長，理事，事務局長等が一堂に会し，同日付で正式に事業が発足した。またそれに伴い，教員養成開発連携機構（本学学長を機構長とし，他3大学長を副機構長とする）が発足し，同機構の下に，各大学内に教員養成開発連携センターを設置することとした。

I 議 題

1 第2期中期計画変更案について

佐藤理事から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

2 年度計画（平成25年度）案について

佐藤理事から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

3 国立大学法人東京学芸大学公益通報者規程（案）について

佐藤理事から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

4 平成26年度東京学芸大学入学試験出題教科・科目等の予告の変更（案）について

大竹理事から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

5 共同研究の受入れについて

6 共同研究の変更について

議題5～6について，勝山副学長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

II 報告事項

1 研究員の受入決定について

教育研究支援部長から，配付資料に基づき報告があった。

2 寄附講義の更新について

勝山副学長から、配付資料に基づき報告があった。

3 平成 24 年度第 11 回東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科委員会報告

岸研究科長から、配付資料に基づき報告があった。

4 専門委員会報告

○ 制度人事専門委員会（山田委員長）

諮問された、組織再編に伴う教員採用手続きの諸改善策については、3月21日の教授会において意見聴取し、次回の教育研究評議会に諮る予定である旨説明があった。

5 その他

○ 総合教育科学系長から、各種委員の選出依頼について、①委員長の輪番を確認した上で選出依頼をしていただきたい。②予め候補者重複の確認を綿密にしていきたい。③委嘱委員が多い場合に、特定学系に対し過重負担が生じないよう配慮いただきたい旨依頼があり、学長から、実態を確認した上、検討したい旨回答があった。

○ 中島評議員から、3月6日の部局長会にて諮られた、「平成 25 年度全学共通利用スペースの使用許可（案）」において、追加募集をしない旨説明があったことに対し、表現コミュニケーション教室には特定の演習室が無く、共通利用スペースの応募によってやりくりしてきた経緯について説明があり、便宜を図っていただきたい旨依頼があった。その依頼を受け、佐藤理事から、共通利用スペースと切り離して議論することも含め、現状を整理した上で検討したい、また、施設の在り方自体を検討するための専門委員会を設置することも視野に入れた上で議論を深めたい旨回答があった。

以上

配付資料

- | | |
|------|--|
| 資料 1 | 国立大学法人東京学芸大学の中期計画新旧対照表 |
| 資料 2 | 国立大学法人東京学芸大学年度計画（平成 25 年度）案 |
| 資料 3 | 国立大学法人東京学芸大学公益通報者規程（案） |
| 資料 4 | 平成 26 年度東京学芸大学入学試験出題教科・科目等の予告の変更（案） |
| 資料 5 | 共同研究の受入れについて |
| 資料 6 | 共同研究の変更について |
| 資料 7 | 研究員の受入決定について（報告） |
| 資料 8 | 寄附講義の更新について |
| 資料 9 | 平成 24 年度第 11 回東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科委員会議事日程 |
| 参考 1 | 教育研究評議会（第 22 回）議事要旨 |